

事務連絡
令和7年12月9日

別添宛先 各位

国土交通省海事局安全政策課長

北海道・三陸沖後発地震注意情報を受けた
安全対策について（注意喚起）

令和7年12月8日（月）に発生した青森県東方沖の地震を受けて、12月9日（火）に気象庁より別添のとおり北海道・三陸沖後発地震注意情報が発表されました。

日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震の想定震源域では、新たな大規模地震の発生可能性が平常時と比べて相対的に高まっていると考えられ、今後、もし大規模地震が発生すると強い揺れに加えて高い津波を生じると考えられています。

つきましては、気象庁や市町村、その他関係機関の発表する情報の収集を行う他、船舶・旅客・従業員等の安全確保を最優先として、次の項目を参考に措置を実施されるよう、傘下事業者に注意喚起いただきますようお願ひいたします。

1. 船舶の安全対策について

海運事業者は、今後生じる恐れのある地震・津波に対して、適切に沖出しや係留強化、避難等の判断ができるように、各事業者で定めている津波避難マニュアルを再度確認するほか、国土交通省HPにて公開している「津波対応シート」等も活用して、船員・船舶の安全確保を最優先にした防災対策を実施すること。

（参考）国土交通省（船舶における津波避難対策）

https://www.mlit.go.jp/maritime/maritime_mn6_000003.html



2. 旅客や従業員等の安全対策について

施設を管理する事業者は、市町村の定めるハザードマップや以下のリンク先で防災対策や対応ガイドライン等を確認し、旅客や従業員等に避難場所を周知・案内するなど、今後生じる恐れのある地震・津波に対して、安全確保を最優先にした防災対策を実施すること。

（参考）内閣府防災（日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震防災対策）

https://www.bousai.go.jp/jishin/nihonkaiko_chishima/index.html



北海道・三陸沖後発地震注意情報対応ガイドライン

https://www.bousai.go.jp/jishin/nihonkaiko_chishima/hokkaido/guideline.html



(宛先)

一般社団法人日本船主協会会长 殿
一般社団法人日本外航客船協会会长 殿
日本内航海運組合総連合会会长 殿
一般社団法人日本旅客船協会会长 殿
一般社団法人日本長距離フェリー協会会长 殿
外国船舶協会会长 殿
外航船舶代理店業協会会长 殿
日本船舶代理店協会会长 殿
公益財団法人日本海事広報協会会长 殿
公益社団法人日本海洋少年団連盟会長 殿
一般社団法人日本造船工業会長 殿
一般社団法人日本中小型造船工業会会长 殿
一般社団法人日本造船協力事業者団体連合会会长 殿
一般社団法人日本舶用工業会会长 殿
公益財団法人マリンスポーツ財団会長 殿
一般財団法人日本海洋レジャー安全・振興協会会长 殿
一般社団法人全国モーター・ボート競走施行者協議会代表理事 殿
一般社団法人船舶整備共有船主協会会长 殿
公益財団法人日本セーリング連盟会長 殿
独立行政法人海技教育機構理事長 殿
日本水先人会連合会会长
一般財団法人日本船舶職養成協会会长 殿
公益財団法人海技資格協力センター会長 殿
全日本海員組合組合長 殿
船員災害防止協会会长 殿